

改訂：2025年5月19日

# 電源モジュールの取り付け：HF6100-32D

## 概要

スイッチには、ACおよびDC入力電源を受け入れる2つの電源スロットがあります。この電源モジュールは Field Replaceable Unit (FRU) であり、ホットスワップ可能です。シャーシの出荷時には、あらかじめ電源スロットに電源モジュールが取り付けられています。電源装置の注文が1台のみの場合は、空の電源スロットにブランクカバーが取り付けられています。電源装置を取り付けない場合には、このカバーを取り付けたままにしておく必要があります。

製品番号	PSU モジュール
PSU1.4KW-ACPE (デフォルト)	ポート側排気付き 1400 ワット AC 電源モジュール
PSU1.4KW-ACPI (オプション)	ポート側排気付き 1400 ワット AC 電源モジュール
PSU2KW-ACPI (オプション)	ポート側排気付き 2000 ワット AC 電源モジュール
PSU2KW-DCPI (オプション)	ポート側排気付き 2000 ワット DC 電源モジュール
PSU2KW-ACPE (オプション)	ポート側排気付き 2000 ワット AC 電源モジュール
PSU2KW-DCPE (オプション)	ポート側排気口付き 2000 ワット DC 電源モジュール

## 電源モデル

図 1: 1400 ワット AC 電源モジュール



電源装置は冗長モードで動作できます。その場合、それぞれの電源装置は容量の約50パーセント、すなわち60パーセント以下、40パーセント以上で動作します。1台の電源装置が故障した場合は、もう一方の電源装置がシステム全体の電力を単独で供給できます。これはデフォルトの推奨モードです。

## 電源モジュールの LED

AC および DC 電源モジュールには、次の LED があります。

- 電源ステータスを示すグリーン
- 電源モジュールの障害を示す赤色
- 警告を示すオレンジ

LED	ステータス	説明
消灯	消灯	入力電源が供給されていません。
グリーン	点滅	AC が存在します。3.3 VSB（電圧スタンバイ）がオンになっています。電源装置ユニットがオフになっています。
	点灯	電源装置ユニットは正常に動作しています。
オレンジ	点滅	警告が検出されました。 電源は動作し続けます。高温、高電力、低速ファンの状態。
赤	点灯	電源モジュールに障害があります。これは、過度の電圧、過度の電流、過度の温度、出力 ORING FET の障害、およびファンの障害が原因である可能性があります。

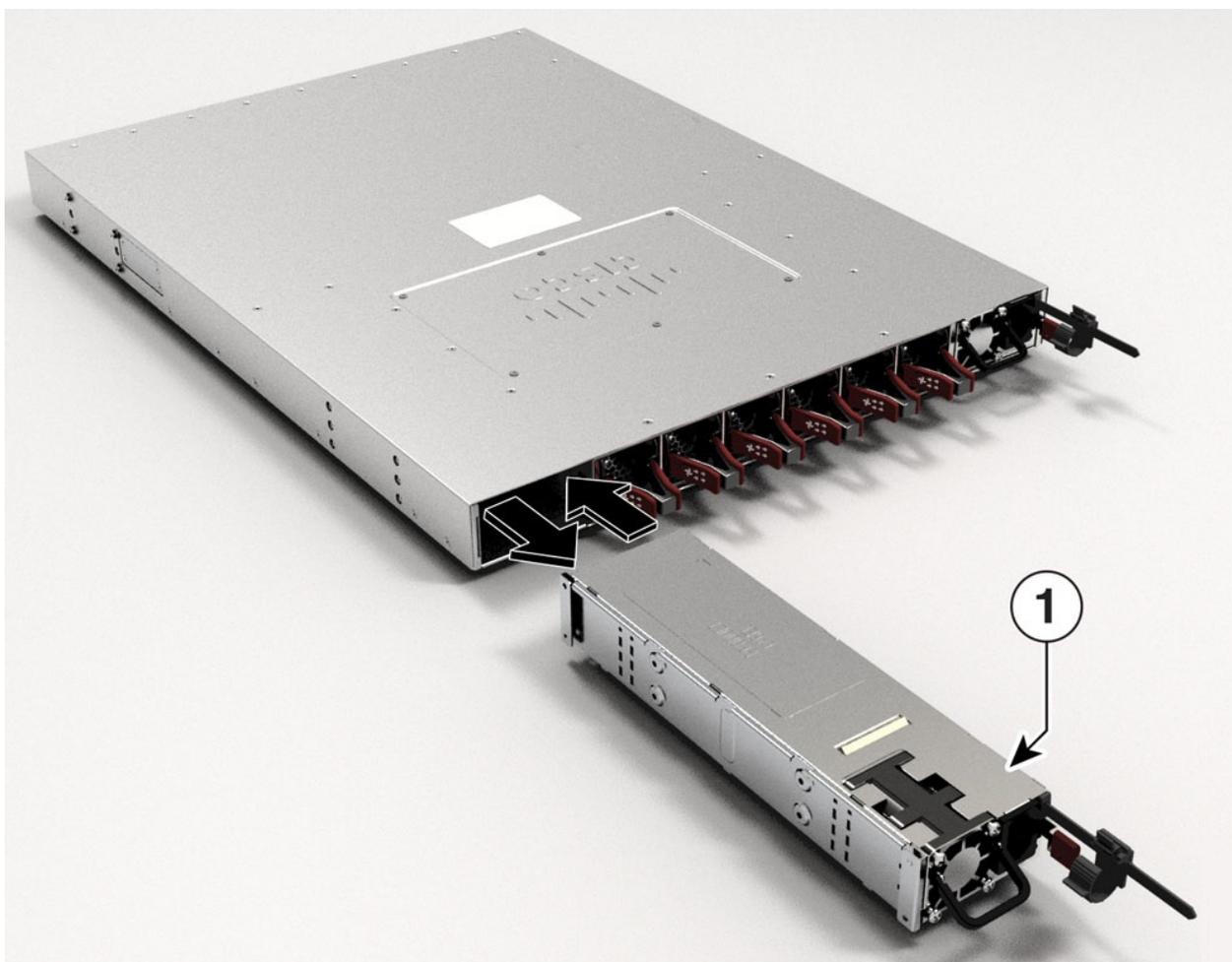
## 電源モジュールの取り付けガイドライン

- スイッチには 1 つのタイプの電源を使用します。
- スイッチで使用される電源のタイプは、ルータに取り付けられているトランシーバのタイプと構成によって異なります。
- スイッチに AC 電源と DC 電源を混在させて取り付けないでください。
- スイッチ内のすべての電源モジュールとファン モジュールの空気の流れの方向は同じである必要があります。
- AC 入力電源装置は、120V（公称）の低ライン間電圧と 220V（公称）の高ライン間電圧をサポートします。設置後に電圧タイプを変更する必要がある場合は、入力電圧レベルを切り替える前に電源からフィードを外してください。
- 電源装置がすでにシャーシに取り付けられています。
  - 電源がオフであることを確認してください。さらに予防策として、回路の作業をしている場合に誤って電源が再投入されないように、電源回路ブレーカーに適切な安全フラグおよびロックアウト装置を設置するか、または回路ブレーカーのハンドルに粘着テープを貼り付けます。

## 電源モジュールの取り付け

- ステップ1 両方の PSU の電源がオフになっていることを確認します。
- ステップ2 電源モジュールが AC または DC 回路に接続されている場合、回路ブレーカーまたは PDU で回路をオフにします。
- ステップ3 新しい PSU を取り付けます。
- ステップ4 PSU ケーブルを接続します。電源モジュールが AC または DC 回路に接続されている場合、回路ブレーカーまたは PDU 電源で回路をオンにします。PSU LED の色が緑色になるまで待ちます。PSU を交換したら、**show environment power** コマンドを使用して電源を確認します。

図 2: 電源装置またはモジュールの取り付け



1	電源装置
---	------

## 電源モジュールへの接続

各電源ケーブルには、一方のコネクタが電源ソケットに、もう一方のコネクタが電源の前面パネルに接続されるジョイントコネクタが付属しています。AC 入力電源装置と DC 入力電源装置の取り付けは同じ手順に従いますが、それらを別々にアース接続する必要があります。

- AC 入力電源装置—電源コードを電源装置と電源に接続すると自動的にアース接続されます。
- DC 入力電源装置—電源装置はアースに直接接続しません。

電源装置ごとに 1 本の電源コードを使用して電源装置を電源に接続します。

## AC 電源モジュールへの接続

**ステップ 1** 電源モジュールを電源に接続する前に、シャーシが適切にアース接続されていることを確認します。

**ステップ 2** 電源ケーブルを電源に差し込みます。

**ステップ 3** 電源ケーブルのもう一方の端を、データセンターに付属の電源に接続します。



冗長モードを使用している場合、それぞれの電源装置を別々の電源に接続します。

(注)

**ステップ 4** LED が点灯していて、オレンジまたは赤であることを確認することで、電源モジュールに電力が供給されていることを確認します。電源モジュールの LED の詳細については、 を数秒間オンにします。LED がオレンジ色に点滅している場合、または LED が示す状態を示している場合は、「電源 LED」を参照してください。

- a) 初めて電源をオンにすると、LED が数秒間点灯することを確認することで、LED の機能を確認できます。LED がオレンジ色または赤色で点滅している場合は、電源モジュールと電源の電源接続を確認してください。

## DC 電源モジュールへの接続

DC 電源モジュールを 1 つまたは 2 つの DC 電源モジュールに直接接続できます。



(注)

---

ステートメント 1003 : DC 電源モジュールの切断 : 感電や怪我のリスクを軽減するために、コンポーネントの取り外しや交換、またはアップグレードを実行する前に、DC 電源を切断してください。

---

**ステップ 1** 電源モジュールを電源に接続する前に、シャーシが適切にアース接続されていることを確認します。

**ステップ 2** DC 電源ケーブルを DC 電源に差し込みます。

**ステップ 3** 接続している DC グリッド電源の回路ブレーカーで電源をオフにし、DC グリッド電源モジュール上のすべての LED が消灯していることを確認します。

**ステップ 4** 次のように、DC 電源装置からの 2 本のケーブルを DC 電源に接続します。

- a) 各電源ケーブルの未接続端の被覆が端から 0.75 インチ (19 mm) の長さではがされていない場合は、ワイヤストリッパを使用して被覆をこの寸法だけはがします。
- b) マイナス側のケーブルを DC 電源のマイナス端子に接続し、プラス側のケーブルを同じ電源のプラス端子に接続します。

**ステップ 5** LED が点灯していて、オレンジまたは赤であることを確認することで、電源モジュールに電力が供給されていることを確認します。電源モジュールの LED、および LED が示す状態の詳細については、「電源 LED」を参照してください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。